

PCR検査装置仕様書

1 構成及び数量

PCR検査装置 一式

- ・本体
- ・結果出力用プリンタ

2 機能要件

- (1) 全自動リアルタイム PCR 検査装置であること
- (2) 1測定当たり 25分以内であること
- (3) 連続稼働できること
- (4) 鼻咽頭ぬぐい液を用いた体外診断用医薬品での測定が可能であること
- (5) 分析学的には大型 PCR 装置と同程度の感度を要すること
- (6) SARS-CoV-2、A型及びB型インフルエンザウイルス A/B 及びRS ウイルスのRNAを検出できること
- (7) 試薬は閉鎖型カートリッジ構造でコンタミリスクが最小化される機能を有すること
- (8) 紙媒体による検査結果の出力ができること
- (10) 本体装置は 100V電源で稼働できること
- (11) 本体装置の大きさは幅 150mm×高さ 200mm×奥行 250 以内であること

3 参考機種

- ・ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 コバス Liat
- ・コバス Liat 用サーマルプリンタ

同等品は可とする。ただし、参考機種名以外で応札する場合、令和6年9月11日（水）正午までに当法人あてに同等品であることを証明する書類（提案協議書及びカタログ等を含む）を提出し、規格等の確認を経て、承認を得ること。

4 設置場所

医療法人社団双愛会 大宮双愛病院（埼玉県さいたま市大宮区堀の内町2-160）検査室内

5 納入期限

令和6年10月31日（木） ※具体的な納入日時については後日協議し、決定する。

6 納入条件

- (1) 物品の搬入・据付け及び調整に要する経費は受注者の負担とする。
- (2) 物品の搬入・据付けに当たり建物、施設設備等に損害を与えないよう必要な措置を講ずること、なお、損害を与えた場合、原状復旧を行うこと。

- (3) 物品の搬入・据付け及び調整を行った後に、当法人担当者に機器の仕様に沿った動作の確認を受けること。
- (4) 保守修理に応ずる体制を整えるとともに、障害発生時には速やかに修理に応じること。
- (5) 保守修理の費用は、当法人の故意又は重大な過失によるものを除き、納入後1年間は無償とすること。ただし、保証期限等、別途規定のあるものは、その規定に従う。
- (6) 当法人職員からの技術的な相談に速やかに応じられる体制を整えること。
- (7) 機器の取扱い・操作方法について、当法人職員に十分な説明を行うこと。
- (8) 日本語の取扱説明書を提出すること。
- (9) 搬入に際して発生した梱包材等は全て持ち帰ること。
- (10) 本仕様書に指示のない事項であっても、本装置の稼働上当然必要と認められるものは、全て実装し、本装置の機能条件を満足させるものとする。
- (11) 物品は新品・未使用であること。

7 定めのない事項

本仕様書に定めのない事項については、必要に応じて病院と納入業者が協議して定めるものとする。